








ものづくり企業と不登校支援の地域NPOが協働する「こども食堂」プロジェクト	取組開始時期	令和元年12月	取組の カテゴリ	教育・研究
---------------------------------------	---------------	---------	---------------------------	-------

1. 団体名	太陽工業株式会社	2. 連携先の団体	NPO「みんなのお家スマイル」、「(一社)フォースマイル/不登校支援 親の会」、「ちーむスマイル」、「デザインケーキ専門店loveonthecake」、諏訪圏域子ども応援プラットフォーム、長野地域振興局
---------------	----------	------------------	---

3. 取組目的	ものづくり企業と地域NPOとの協働イベントを通じ、子供、親、社員、地域住民、参画した全員の「学びの場」をつくり、そこから人材育成、地域課題解決を目指す。	4. 関連するゴール	      	※子供たちへの教育(学び)が中心になるので17ゴール全ての達成に貢献できます。
----------------	--	-------------------	---	---

5. 取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

◎**取組内容の詳細**

地域課題解決のため、製造メーカー「太陽工業株式会社」と不登校の親子を支援する地域NPO「みんなのお家スマイル」が協働し「こども食堂」を開催した。社員食堂でのエシカル食事会、また会社施設を開放し工場見学、モノ作り体験、SDGs学習会、また子供も楽しめるお菓子作り体験など各種イベントを実施。参加した全員が楽しみ共感し合う「**学びの場**」になった。

◎**取組によって得られた（得られる）成果**

- ①参加した親、子どもたちの笑顔。
- ②地域課題に取り組むNPOとSDGsを進めたい企業との連携によりお互いの利害が一致し具体的アクションとなり、学びを通じてSDGsへのきっかけ作りになった。
- ③70人以上の地域住民が参加した。多くの方から好評いただき共感が得られた。
- ④地域活性化の担い手である若者や子供が、製造業の魅力、働く面白さを学べた。
- ⑤中小企業のSDGsへの新しい取組みのモデルケースとなった。

◎**今後の取組の方向性**

地域課題に取り組むNPOや各団体と、同様のコラボ企画を開催予定。さらに市町村やSDGs推進企業とが連携した体験型イベントを企画。SDGsに共感する方々とワンチームで地域社会の課題解決へ全集中でいきます。



取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

- ・こども食堂イベントを通じ、参画した全ての人の「**学びの場**」を得る。持続可能な社会づくりの担い手を育む教育につながる⇒ESD
- ・環境に配慮した工場で、エシカル食材を使った食事会、工場見学、SDGs学習会などの**原体験を通じて地域社会課題を知り学び合う**⇒SDG4(全SDGsに関連)

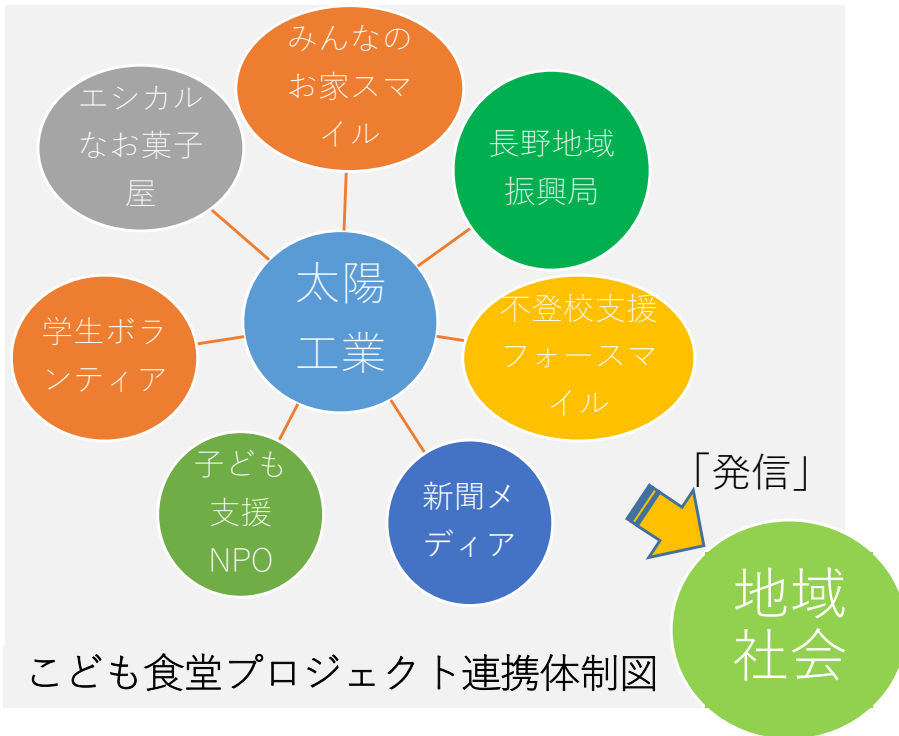
ステークホルダーとの連携

- ・地域NPO団体、中高生ボランティア団体、太陽工業社員、飲食店とが連携し、その活動を地域新聞社、TV放送局が発信した。
- ・当日は**地域住民が約70名**参加いただき大好評でした。（募集即日で定員）
- ・みんなの「**想い**」が一つになり、お互いの強みが混ざり合い価値が生まれた。⇒SDG17

モデル性・波及性

- ・弊社は「**長野県SDGs登録企業**」なので活動の発信により**地域企業のSDGsへの新しい取組み事例**として注目された。
- ・製造業の企業×地域NPO＝こども食堂このコラボは新規性があり、地域へのインパクト大であった。多くの問い合わせがあり、今後多岐に渡る「**新しい動き**」への期待が持てる

知ること、体験すること、学び合うこと
子供たちへの教育こそがSDGs達成の軸になる



2030年までに目指すゴールイメージ



「Taiyo Platform Project」

会社が経営する託児所と地域NPOが自由に運営するカルチャーセンター複合施設の設立。教育とカルチャーを発信する「居場所」づくり
1Fは託児所で地域の子供を受け入れ、子供同士、また親同士の接点の場にする。フリースクールや障がい者雇用の特定子会社も兼ねる。
2Fはカルチャーセンターで「学び」を体験できる場にする。参画者が責任制で各イベントを運営し社員と地域の方、子供、老人、様々な人が集い多様性の中で価値を見出していく。有限性、公平性を理解する中でTaiyo Platformを通して相互性で関係し合い、連携性を持って主体的に運営される。**原体験で人は育まれる（人間力） = ESD**

連携先の団体からのコメント

不登校、ひとり親、生活困窮の子ども支援の地域のセーフティーネットとしての活動をボランティアで続けることの困難さを解決しようと模索しているところに、太陽工業さんのSDGsの取り組みのお話をいただき、今回のこども食堂の実施から、新しい協働の形の活動につながることを期待します。工場の見学は不登校の親子に希望を与えてくれました。

みんなのお家スマイル : <https://ameblo.jp/oyanokaijohou/>
太陽工業株式会社 : <https://www.taiyo-ind.co.jp/>
Loveonthecake : <https://designedloveonthecake.storeinfo.jp/>

※ESD : Education for Sustainable Development